

檜葉町駐在現地確認概要(平成29年10月30日～11月2日)

確認日	確認目的	確認箇所	確認状況	プラント関連 パラメータ
10月30日	ガレキ一時保管エリアOの状況確認	ガレキ一時保管エリアO	<u>○ガレキ一時保管エリアOの現況について、現場確認した。</u> <u>当該エリアは、産業廃棄物安定型最終処分場の上に設置されていた。保管物は、金属製コンテナに入れられた状態で保管されており、エリア入口の表示では「可燃物」、コンテナには「タイベック」等と手書きされていた。</u> <u>現場で目視した限り、廃棄物が飛散・流出等している様子は確認されなかった。</u>	10時30分現在
10月31日	1号機原子炉建屋カバー防風フェンスの設置状況の確認	1号機原子炉建屋北側 1号機タービン建屋東ヤード 1, 2号機開閉所	<u>○1号機原子炉建屋カバーの設置工事については、これまで柱及び梁の設置が完了していたが、10月31日より防風フェンスの設置作業が開始されたことから、状況を確認した。</u> <u>作業はトラブルなく行われ、1号機原子炉建屋北側に設置予定の防風フェンス7枚のうち1枚がクレーンでつり上げられ、建屋北東端に設置されたことを確認した。</u>	10時51分現在
11月1日	ガレキ一時保管エリアDの状況確認	ガレキ一時保管エリアD	<u>○ガレキ一時保管エリアDの現況について、現場確認した。</u> <u>当該エリアは、エリア全体がシートで養生されたガレキで占められていた。</u> <u>現場で目視した限り、廃棄物が飛散・流出等している様子は確認されなかった。</u>	10時51分現在
11月2日	2号機原子炉建屋屋上の状況確認	2号機原子炉建屋屋上	<u>○2号機原子炉建屋の屋根保護層撤去工事の実施に先立ち、2号機原子炉建屋屋上の現況について、現場確認した。</u> <u>屋上のルーフブロックは所々剥がれており、敷砂が見えている場所があった。</u> <u>また、笠木(屋上の腰壁上部に取り付けられている仕上げ材)も一部はがれている場所があった。東京電力社員によると、11月16日までに落下防止用の治具の製作を終え、その後に笠木の撤去を開始するとのことであった。</u> <u>落下防止対策などの安全対策や飛散防止対策に万全を期す必要があると思われた。</u>	11時05分現在

※プラント状況については、プラント関連パラメータをご参照ください。